ご挨拶

彩企業年金基金
理事長 北林 辰哉
（株式会社 丸一）

事業主さま及び加入者の皆さまには、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃より当基金の事業運営に格別のご理解とご支援を賜っておりますことに、厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症により亡くなられた方々には心よりお悔やみを申し上げると共に、罹患された方々の一日も早い回復を祈念いたします。いまだ感染の勢いは衰えず、先行きの不透明な日々が続きますが、一日も早い感染症の終息と、皆さまのご健康をお祈り申し上げます。

内閣府によりますと、国内景気は新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にありますが、感染拡大の防止策を講じ、ワクチン接種を促進するなかで、各種政策の効果や海外経済の改善もあって、持ち直しの動きが続くことが期待されます。

しかし、感染拡大による下振れリスクの高まりに十分注意する必要があります。また、金融資本市場の変動等の影響にも注視する必要があります。当基金といたしましては、皆さまの給付を守り、老後の生活を支えられるよう、より一層健全な運用と運営に努めてまいる所存でございます。

さて、7月21日に開催された第15回代議員会にて、2020年度決算等の審議事項にあたり承認をいただきました。設立以後順調な運営を維持できましたことも、偏に事業主さま、加入者さまの温かい御厚情の賜物と深く御礼申し上げます。

当基金は今後も事業所さまの更なる発展とそこで働く皆さまの老後の安心を支える企業年金を目指し、事務局一同、いっそう業務に邁進する所存でございますので、どうかこれまで以上にご理解とご協力をお願い申し上げます。